

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)門真市小路町新築工事	階数	地上13F
建設地	大阪府門真市小路町398番1、398番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	162 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年1月22日
敷地面積	895 m <sup>2</sup>	作成者	日企設計 小嶋
建築面積	324 m <sup>2</sup>	確認日	2016年1月22日
延床面積	3,050 m <sup>2</sup>	確認者	日企設計 小嶋



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	184 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )
②建築物の取組み	138 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )
③上記+②以外の	46 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )
④上記+	92 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 2  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 2  
LR3 敷地外環境: 2

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.5

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	優れたデザイン性、良質な空間配慮した建物とした。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	T-2サッシュ、L-45のフローリングを採用し、音環境に配慮した。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	内装の多様化や維持管理に配慮した材料をした。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	都会に相応しいスタイリッシュなデザインとした。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	特になし	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	特になし	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	特になし	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0094

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)門真市小路町新築工事					
	建設地	大阪府門真市小路町398番1、398番5、396番3					
	用途/区分	集合住宅					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					3	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					1	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
<b>エネルギー消費量の報告</b>						<b>対象外</b>	

<b>【評価項目】</b>							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容				スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.4	3
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体		3
					住戸・宿泊	3.0	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.8	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.0	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	—
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容				スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	1
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				1.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0	
<b>その他</b>							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							